

御油小「校長室より」夏休み学校の風景



【5年生野外教育活動 8月20日・21日】

5年生がきららの里へ野外教育活動に行ってきました。きららの里に着いてバスを降りると、例年は「涼しいっ！」という声上がるのですが、今年はまさかの31℃ということで、私史上最高気温の野活となりました。そんな暑さの中でも子どもたちは、「責任」「自主」「協力」ということを意識しながら、元気に活動することができました。

カレー作りでは、分担しながら野菜や肉を切り、鍋でぐつぐつと煮込んでいきました。しゃびしゃびのカレーになってしまう班もあるかなあっと心配していましたが、どの班もおいしいカレーに仕上げてくれました。夜のキャンプファイヤー也大盛り上がりでした。校長先生が火の神様からいただいた黄緑色の炎を火の子たちに分けたところからスタート！元気いっぱいに歌ったり、はりきって踊ったりと終始楽しい雰囲気でした。フィナーレを飾った光の舞は、漆黒の闇にホタルが舞うような幻想的な雰囲気を醸し出していました。ファイヤー後の空は、豊川市では見ることのできない満天の星空でした。

2日目は、森林教室や川遊び、クラフト作りを行いました。森林教室では、ガイドさんに説明していただきながら森の中を歩き、多くのことを学ぶことができました。川遊びでは、川の上流らしい澄み切った水とたわむれ、暑い中で至福の時間を過ごすことができました。

普段の学校生活では体験できない様々な経験をすることができ、子どもたちは一段とたくましく成長したことだと思います。



食材は協力して運ぶのです



川の水がつめたーい！



クラフト作りは集中力が大事



木には秘密がいっぱいです

【資源回収 8月1日～18日】

本年度から PTA の資源回収を「コンテナへの持込式」で行うことになりました。1日開催で行う従来方式は、資源がたくさん集まるというメリットがあります。その反面、多くの方にご負担をかけてしまったり、熱中症の心配があったりというデメリットもありますので、今回のような形にさせていただきました。みなさんのおかげで多くの資源を集めることができました。ありがとうございました。次回の資源回収も同様の形で、1月16日から行いますので、よろしくお願いします。



【救急蘇生法研修会 8月25日】

学校の先生たちは、年に1回は救急蘇生法の講習会を受けています。今年も豊川市消防本部の方にお越しいただき、心肺蘇生の手順を教えてくださいました。昨年までは水泳シーズンの少し前に行っていたのですが、水泳指導が民間委託されたことに伴い、今年からは夏休みの実施となりました。起きてほしくないことですが、水泳以外でも心肺停止ということが起きないとは限りません。毎年復習をしながら、もしもの事態に備えています。参考までに、豊川市では公共施設のみならず、ほぼすべてのコンビニエンスストアにAEDが設置されているとのことでした。万が一の時には、コンビニで借りると覚えておくとよいかもしれませんね。



お手本を見せていただき、その後実践をします



心肺蘇生法を行いつつ、AEDをつけます